

# 6部

4月新入生の方へ



# 1

## 新入生の方へ ～まずこれだけのご理解ください

新入生の方は、まず『学習の手引き2015』p. 2～21と1・2章（幼保特例講座受講者はp. 108～114）をお読みいただき、通信教育部の学習方法の概要をつかむようお願いいたします。

『学習の手引き』を読んでも不明な点がある方、記載内容を確認したい方は『試験・スクーリング 情報ブック2015』4部p. 90に記載の学習ガイダンスにご参加ください（仙台・札幌・東京・新潟・東北6県等で開催）。最初にご理解をいただき行ってほしいことは、下記のとおりです。

1) 通信教育部での各科目の単位修得方法をご理解ください。

『学習の手引き』p. 4, p. 54～62をお読みください。

2) 1年めに履修登録する科目を決めて、履修登録を行ってください。

『学習の手引き』p. 2～3, p. 46～53, 2章をお読みください。

3) 1年めに履修登録する科目のなかで、①スクーリング+レポートで単位を修得するのか（履修方法：SR, またはレポートなし：S）、②レポート+科目修了試験で単位を修得するのか（履修方法：R）を自分で計画してみてください。

年間スクーリング計画＝『試験・スクーリング 情報ブック2015』3・4部でご確認ください。次ページ2もご覧ください。

4) スクーリングを申込んでください。

『学習の手引き』p. 10～11, 年間のスクーリング申込締切予定は『試験・スクーリング 情報ブック2015』p. 4～5でご確認ください。申込みは『With』の4部の案内に従って行ってください。5/2～17のスクーリングの申込締切は4/13です（一部新入生は4/21まで受け付けられることがあります）。

5) 自分が得意そうな科目から、在宅学習を開始してください。

『学習の手引き』 p. 5～6 など。

6) レポートをまとめてみましょう。

『学習の手引き』 p. 34～37, 6章をご覧ください。

7) 『学習の手引き』 p. 15記載のとおり, 学習を進めていくうえで疑問

な点が出たら, ご遠慮なく通信教育部事務室あてご質問ください。

順調に学習をスタートできるように願っております。

## 2 / 学習計画を立ててみてください

先述の3)のように, 学習を始める際に, またはある程度学習のペースがつかめた段階で学習計画をたてるのが大切です。

(1) R or SR科目の場合, この科目は会場スクーリングを受講するのか, オンデマンド・スクーリングを受講するのか, 科目修了試験受験で単位をとるのかを自分で決めてください。

\*決めた結果を大学にお知らせいただく必要はありません。

\*スクーリングを申込み科目は, 期限までに忘れずにスクーリング受講の申込みをおこなってください。

(2) 科目修了試験を受験する場合は, 何月の試験の締切を目標にレポートを提出するのか=入学後すぐ4/22までにレポートを提出し, 5月の試験を受験するのはごく一部の方です。3年次編入学の社会福祉学科の方は6/3までにレポートを提出し6月の試験を1科目でも受けるように努力してみてください。ここまでレポートを提出できなくても, あきらめる必要はまったくありません。

\*特別支援学校教諭免許状を1年で取得希望の方は5・6月の試験で4科目受験するように努力してください。

(3) 通信教育部の学習では, 完全に理解してからレポートを書こうと考

えていると、1つのレポート作成にかかる時間が膨大になります。一定程度（1課題について15～20時間程度）教科書や参考図書を読んだら、レポートを書き出しまとめて提出するようにしてください。

## 3 受講条件のつく科目をご確認ください

社会福祉士・精神保健福祉士・教職免許状取得希望者で、3年次編入学者、科目等履修生は、以下の科目は入学後早期に受講条件のつく科目です。

●入学後早期に受講条件のつく科目＝受講条件は『レポート課題集』

社会福祉士「社会福祉援助技術演習A」締切5/31

精神保健福祉士「精神保健福祉援助演習A」締切4/30(5/31)

特別支援学校免許状「障害者教育実習の事前指導」締切7/9

## 4 『With』について

この『With』は、年8回発行されるもので(発行予定:5/1, 6/5, 8/1, 9/19, 10/31, 12/5, 1/25, 3/18), 科目修了試験・スクーリングの申込み案内をはじめ学生の皆様への連絡事項が記載されています。届いたら必ずご一読ください。上記発行予定日から5日たっても届かない場合1週間以内に未着の申し出を行ってください。

## 5 『学習の手引き 2015』 誤植のお詫び

『学習の手引き 2015』について、下記が誤植となっております。訂正してご利用ください。

ページ数	変更事項	変更内容
p. 62	福祉心理学科 開設授業科目一覧表内の「特講・社会福祉学13（福祉産業論）」の履修方法	(誤) 空欄 (正) S
p. 63	福祉心理学科に(編)入学した方への3)内のページ数	(誤) p. 87 (正) p. 96
p. 133	4受講の流れの説明	(誤) 各条件の詳細については、『レポート課題集(社会福祉編)』の～ (正) 各条件の詳細については、『レポート課題集A(社福・精保指定科目編)』の～
p. 185	レポートにおける観点別ルーブリック評価の表中にある「題意把握・内容理解」のC	(誤) ①～④の2つ以上が不十分である。 (正) ①～④の3つ以上が不十分である。